

TOTO

棚付二連紙巻器


YH64A・YH64SR・YH74SR・YH600FM・YH601FM



商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。商品にはお客様用として、取扱説明書が同梱されています。工事完了後は必ずお客様へお渡しください。取扱説明書に付属の保証書には、店名およびお取付日を必ず記入してください。




安全上のご注意 (安全のために必ずお守りください)

取り付け前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。

- この説明書では商品を安全に正しく取り付けいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。
- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

表示	意味
 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定される内容を示しています。

	は、してはいけない「禁止」内容です。 左図は、「分解禁止」を示します。
	は、必ず実行していただく「強制」内容です。 左図は、「必ず実行」を示します。

警告	
	禁止 屋外や浴室などの、水が掛かったり湿気の多い場所には設置しない また下地および商品を水にぬらさない 部材が腐食することで商品が脱落し、けがをするおそれがあります。
	分解禁止 修理技術者以外の人には絶対に分解したり、修理・改造は行わない 故障の原因となります。
	必ず実行 必ず強度のある壁・建築構造体に取り付ける 壁自体に強度がない場合は厚み12mm以上の合板または、 同等以上の下地材に取り付ける 下地の合板が12mm未満の 場合は事前に30mm以上の補強木を設ける 土壁・石膏ボード壁などの強度のない壁に直接取り付けると、商品が外れたり、 壁が壊れたりして、使用される方が転倒し、けがをするおそれがあります。

警告

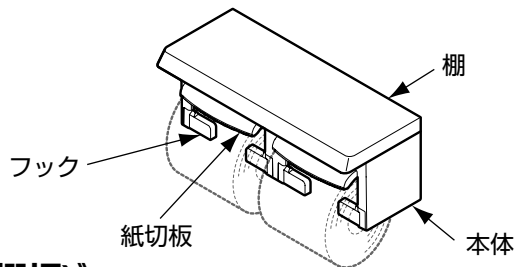


必ず実行

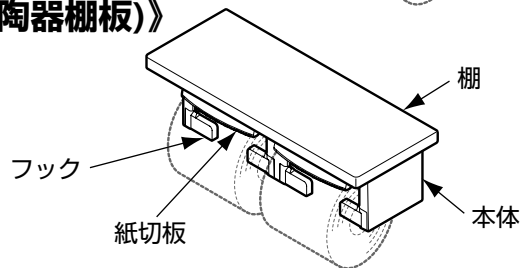
- 必ず同梱のねじを使用する**
同梱のねじを使用しないと、商品が外れたり、壁が壊れたりして使用される方が転倒し、けがをするおそれがあります。
- 各下地の取付方法をよく読み、十分な下地の厚さ、および補強があることを確認する**
下地に十分な厚み・補強がないと、商品が外れたり、壁が壊れたりして使用される方が転倒し、けがをするおそれがあります。
- 取り付け完了後、商品にガタツキがないことを確認する**
商品にガタツキがあると、商品が外れたり、壁が壊れたりして使用される方が転倒し、けがをするおそれがあります。
- 壁取付ねじを締め付けた際、バリが出ていないことを確認する**
バリが出ていると、使用される方が触ったりすることにより、けがをするおそれがあります。
- 取り付け完了後、商品が水平に取り付いていることを確認する**
商品が指定の向きで、水平に取り付いていないと、商品が外れたり、壁が壊れたり、棚の上に置いたものが落下して、使用される方が転倒したり、けがをするおそれがあります。

1 各部のなまえ

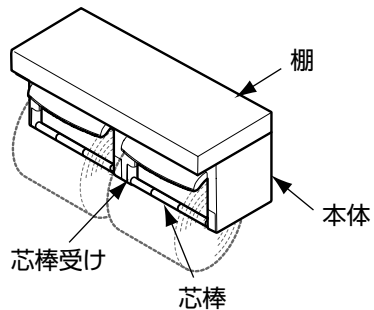
《YH64A(アルミ棚板), YH600FM(木棚板)》



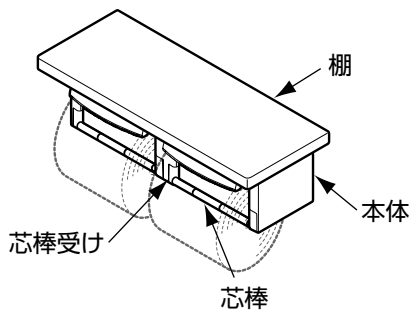
《YH64SR(陶器棚板)》



《YH601FM(木棚板)》



《YH74SR(陶器棚板)》



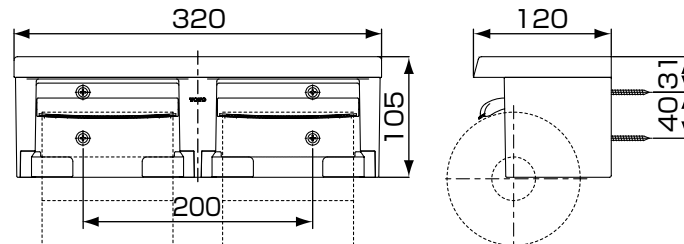
2 付属部品の確認

■ 次の部品があることを確認してください。

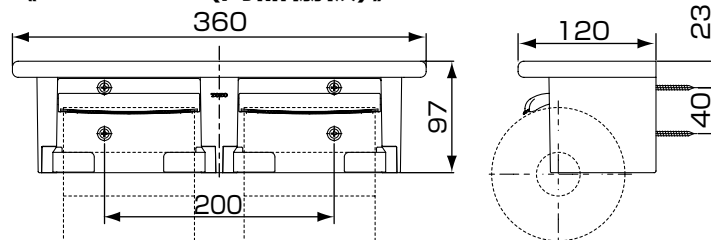
付 属 部 品	
壁取付ねじ (なべタッピンねじφ4.5×40)	4本
壁取付ねじ用座金 (φ12×t1.2)	4枚

3 商品寸法

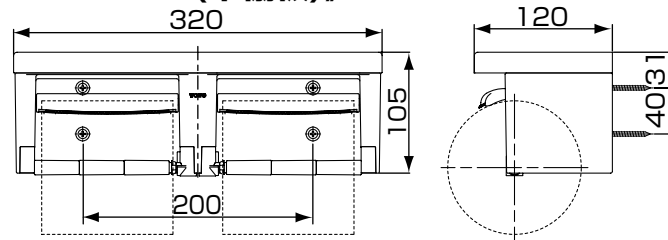
《YH64A(アルミ棚板), YH600FM(木棚板)》



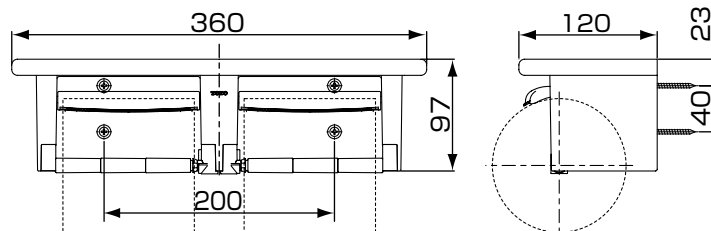
《YH64SR(陶器棚板)》



《YH601FM(木棚板)》



《YH74SR(陶器棚板)》



(単位:mm)

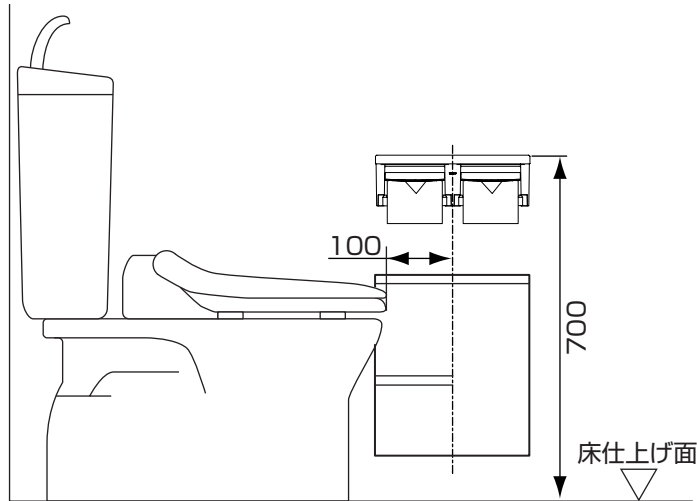
4

取付位置

1 取付位置

下図は参考位置です。現場の状況に応じて適切な取付位置を決めてください。

(単位:mm)



警告



禁止

屋外や浴室などの、水が掛かったり湿気が多い場所には設置しない
また、下地および商品を水にぬらさない
部材が腐食することで商品が脱落し、けがをするおそれがあります。



分解禁止

修理技術者以外の方は絶対に分解したり、修理・改造は行わない
故障の原因となります。

5

取り付け前の準備

警告



必ず実行

必ず強度のある壁・建築構造体に取り付ける
壁自体に強度がない場合は厚み12mm以上の合板または、同等以上の下地材を取り付ける
12mm未満の場合は事前に30mm以上の補強木を設ける
土壁・石膏ボード壁などの強度のない壁に直接取り付けると、商品が外れたり、壁が壊れたりして、使用される方が転倒し、けがをするおそれがあります。

必ず同梱のねじを使用する

同梱のねじを使用しないと、商品が外れたり、壁が壊れたりして使用される方が転倒し、けがをするおそれがあります。

各下地の取付方法をよく読み、十分な下地の厚さ、および補強があることを確認する

下地に十分な厚み・補強がないと、商品が外れたり、壁が壊れたりして使用される方が転倒し、けがをするおそれがあります。

6

取付方法

1 本体の取り付け

①心出しをしたあと、 $\phi 2.5\text{mm}$ ～ $\phi 3\text{mm}$ のタッピングねじの下穴をあけてください。**注1**
このとき、商品が水平に取り付くように穴位置を確認してください。

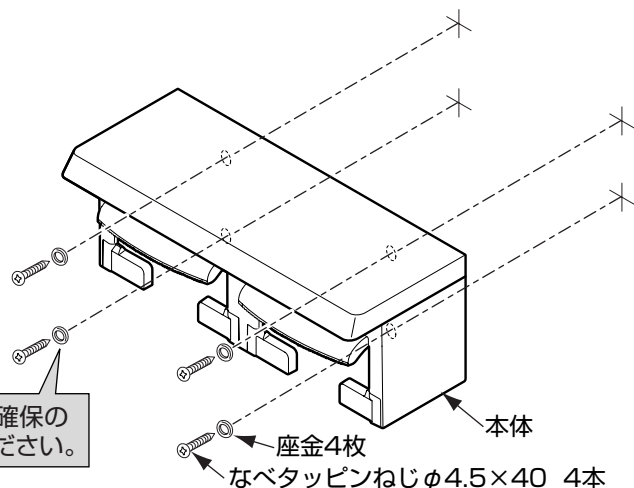
②本体を付属のタッピングねじ4本と座金4枚で固定してください。**注2**

※ねじを締め付けるときは、ドライバーが棚板・紙切板にあたって傷を付けないように注意してください。

※取付面がタイル・コンクリート壁の場合は、同梱のタッピングねじと市販の樹脂プラグを使用してください。

取り付けが不安定になり、落下して重大事故につながるおそれがあります。

また、締め付けたねじにバリが出ていないことを確認してください。



③取り付けが完了したあと、棚板や紙巻器がガタつかないことを確認してください。
また、商品が水平に取り付いていることを確認してください。

注意

注1: $\phi 2.5\text{mm}$ ～ $\phi 3\text{mm}$ の下穴をあけることのできるドリルを使用してください。ドリルの刃サイズが大きすぎたり、心振れを起こすと確実な固定ができませんことがあります。

注2: タッピングねじを強く締めすぎて合板・補強木やタイルなどを破壊しないように注意してください。

警告



必ず実行

取り付け完了後、商品にガタツキがないことを確認する

商品にガタツキがあると、商品が外れたり、壁が壊れたりして使用される方が転倒し、けがをするおそれがあります。

壁取付ねじを締め付けた際、バリが出ていないことを確認する

バリが出ていると、使用される方が触ったりすることにより、けがをするおそれがあります。

取り付け完了後、商品が水平に取り付いていることを確認する

商品が指定の向きで、水平に取り付いていないと、商品が外れたり、壁が壊れたり、棚の上に置いたものが落下して、使用される方が転倒したり、けがをするおそれがあります。

※同梱の取扱説明書は、必ずお客様にお渡しください。